

針供養 豆腐にも絹や木綿や針供養

2023. 6. 2

雲の峰	ピーマンは緑に雲の峰は白 雲の峰白くピーマン緑いろ	2023. 9. 14
夕立	大仏の濡れ放題の夕立かな	2023. 9. 15
汗	こんな坂も汗ふき坂となりにけり こんな坂も汗ふき坂や忌々し こんな坂さへ汗ふき坂ぞ忌々し こんな坂も汗ふき坂ぞ呪ふべし なんだ坂こんな坂汗ふき出づる なんだ坂こんな坂汗ふき止まず なんだ坂こんな坂汗だらだらと なんだ坂こんな坂汗だくだくの なんだ坂こんな坂汗だくだくよ なんだ坂こんな坂汗だくだくぞ なんだ坂こんな坂汗だくだくに なんだ坂こんな坂だくだくと汗 なんだ坂こんな坂だくだくの汗 なんだ坂こんな坂汗だくだくと	2023. 8. 20 2023. 9. 14 2023. 9. 15 2023. 9. 16 2023. 9. 17 2023. 9. 21
搔き氷	青く塗られ氷搔き機の鋳物かな 青の剥げし氷搔き機の鋳物かな 水色の剥げたる氷搔き機かな 水色の剥げたる氷搔き機なり	2023. 8. 23 2023. 9. 13
海の家	海の家見えて私鉄のどんづまり 海の家見えて支線のどんづまり	2023. 9. 4 2023. 9. 16
夏館	三階へ隠し階段夏館 屋根裏へ隠し階段夏館	2023. 7. 16 2023. 8. 31
曝書	当時★三つの文庫曝すなり 定価★三つの文庫曝すなり 定価★二つの文庫曝すなり 定価★二つの文庫本曝す 定価★二つの文庫曝しけり	2023. 8. 23 2023. 8. 28 2023. 9. 15 2023. 9. 17
蛇	襲はれて蛇に呑まるる卵かな あぐりと蛇に呑まるる卵かな あぐりと蛇の呑みこむ卵かな	2023. 9. 17 2023. 9. 23
蛍	ほうたるは光りががんぼは踊るなり ほたるは光りががんぼは踊るなり ほうたるの光りにががんぼ踊るなり ほうたるは光りががんぼ踊るなり ほうたるが光りががんぼ踊るなり	2023. 9. 4 2023. 9. 5 2023. 9. 15 2023. 9. 16

夏草	夏草に夏草絡みつきにけり 夏草の高きに絡みつく草も	2023. 8. 20	秋の暮	湯あがりのやうなコロツケ秋の暮	2023. 7. 4
薔薇	ご注目くださいと薔薇咲き初むる アテンション・ブリーズと薔薇咲き初むる アテンション・ブリーズと薔薇咲き始む アテンション・ブリーズと咲く紅薔薇	2023. 9. 3 2023. 9. 6 2023. 9. 16	秋の日	小型車が梯子乗せゆく秋日かな ボックス車の屋根に梯子や秋日和 秋の日に梯子乗せゆく車かな 梯子積むボックスカーや秋日和	2023. 9. 19 2023. 9. 21
			稽田	日を浴びて伸び放題の稽かな 日を浴びて伸び盛りなる稽かな 稽田の伸び盛りなる哀れかな 稽田の緑いよいよ哀れかな 稽田の緑一本づつ哀れ 稽田に心配事の無き如し 稽田は心配事の無き如し	2023. 9. 19 2023. 9. 21
			草市	草市を終へて仏の静けさに 草市が果てて仏の静けさに 草市が終り仏の静けさに 草市の後は仏の静けさに	2023. 9. 15
			濁り酒	どぶろくを呑み干して口ぬぐふなり 呑み干してどぶろくの口ぬぐひけり 呑み干してどぶろくの口ぬぐふなり 口ぬぐふなりどぶろくを呑み干して くちぬぐふなりどぶろくをのみほして くちぬぐふなりどぶろくを呑み干して ぐびぐびとどぶろく呑んでくちぬぐふ	2023. 9. 17 2023. 9. 18 2023. 9. 21 2023. 9. 23
			氷頭膾	珍重の鼻つ柱や氷頭膾 酢で洗ふ鼻つ柱や氷頭膾 漆黒の鼻つ柱や氷頭膾 黒つぼい鼻つ柱や氷頭膾 切り出せし鼻つ柱や氷頭膾 切り出しの鼻つ柱や氷頭膾 旨さうな鼻つ柱や氷頭膾 色黒の鼻つ柱や氷頭膾 薄く切る鼻つ柱や氷頭膾 薄く切る鼻の柱や氷頭膾 軟骨の半透明を氷頭膾 透明の少し白濁氷頭膾 鼻までも食はれて悲し氷頭膾 鼻までも食はれて旨し氷頭膾 氷頭膾熊の親子の知らぬ味 鼻までも食はれて仕舞ふ氷頭膾	2023. 9. 15 2023. 9. 17 2023. 9. 25

芋煮会	芋煮会再び鍋を持ち帰る	2023. 9. 15	木枯	梯子乗せボックスカーや秋日和	2023. 9. 21
新蕎麦	新蕎麦を新酒で締めて午睡かな	2023. 9. 17		梯子積む車の屋根や秋日和	2023. 9. 23
	新蕎麦を新酒で締めて昼寝せむ	2023. 9. 18		梯子乗せて車の屋根や秋日和	
	新蕎麦を新酒で締めて昼寝かな			車の屋根に梯子を乗せて秋日和	
朝顔	食卓の朝顔は子が切つて来し	2023. 9. 9		秋の日や車の屋根に梯子乗せ	
	食卓の朝顔は子が切つて来る			秋日濃し車の屋根に梯子乗せ	
				木枯や車の屋根に梯子乗せ	
				木枯や車の屋根の継梯子	
				木枯や車の屋根の折梯子	
				木枯や車の屋根の銀梯子	
雪				枯野いま雪を被りて眠るなり	2023. 9. 19
				野も山も雪を被りて眠るなり	2023. 9. 21
枯野				蟻螂の百千消ゆる枯野かな	2023. 9. 19
				蟻螂の千万死せる枯野かな	
				蟻螂の数百死せる枯野かな	2023. 9. 21
				蟻螂の数千死せる枯野かな	
				蟻螂の幾千死せる枯野かな	
				蟻螂の万の死にたる枯野かな	2023. 9. 23
				蟻螂の万の死したる枯野かな	
			蟻螂の万の骸を枯野かな		
				蟻螂の万の骸を枯野原	
狐火				狐火に老後楽しくなりさうな	2023. 9. 19
氷柱				のびのびと氷柱伸びたる通学路	2023. 9. 19
				のびのびと氷柱の伸びし通学路	2023. 9. 23
				のびのびと伸びし氷柱の通学路	

去年今年	一寸だけ使ふドアノブ新樹の夜	2023. 8. 30
	一寸だけ廻すドアノブ星月夜	2023. 8. 31
	一寸だけ廻すドアノブ星祭	
	一寸だけ廻すドアノブ天の川	2023. 9. 4
	一寸だけ廻すドアノブ銀河系	
	一寸だけ廻すドアノブ銀河の夜	
	一寸だけ廻るドアノブ銀河の夜	2023. 9. 5
	ドアノブを少し廻して銀河の夜	2023. 9. 17
	ドアノブを少し廻しぬ銀河の夜	
	一寸だけ廻るドアノブ去年今年	2023. 9. 21
	ドアノブを下へ廻して去年今年	2023. 9. 25
	<b>ドアノブは離せば戻る去年今年</b>	
	<b>ドアノブを離せば戻る去年今年</b>	
	<b>下向きに廻すドアノブ去年今年</b>	
歌留多	繻くや歌留多を入れし古木箱	2023. 9. 18
	一二枚欠けし歌留多や古木箱	
	文字札の欠けし歌留多の絵札かな	2023. 9. 21
	取る方の歌留多の欠けし絵札かな	
	一二枚絵札の欠けし歌留多かな	
	一二枚絵札の余る歌留多かな	2023. 9. 23
	一枚の絵札余りし歌留多かな	
	一枚の絵札の足りぬ歌留多かな	
	一枚の絵札の足らぬ歌留多かな	
	一枚の絵札失せたる歌留多かな	
一枚の絵札の失せし歌留多かな		
	<b>一枚の絵札の失せし歌留多会</b>	
年玉	初刷を配達の子にお年玉	2023. 9. 23
	<b>暁闇を配達の子にお年玉</b>	
	配達の高校生にお年玉	2023. 9. 24
初句会	逆選もあつて地獄の初句会	2023. 9. 18
	逆選もありの地獄の初句会	
	<b>逆選もありし地獄の初句会</b>	2023. 9. 21
初刷	初刷を配り来る子にお年玉	2023. 9. 18
年玉	朝刊を配達の子にお年玉	2023. 9. 23
	いつも来る配達の子にお年玉	
	暁闇の配達の子にお年玉	
破魔矢	破魔子とは汀女の名なり破魔矢かな	2023. 9. 18
	<b>破魔子とは汀女の名なり破魔矢鳴る</b>	